

大学の教職員・学生と地域の人々が集い  
ひとを育てる。まちを育てる。

ふくちしゃ  
福知山公立大学 吹風舎  
まちかどキャンパス

名付け

「吹風舎（ふくちしゃ）」の名は、和泉式部の歌と言われる「丹波なる吹風（ふくち）の山のもみじ葉は散らぬ先より散るかとおもむ」の「吹風（ふくち）」の文字にヒントをえて名付けました。

大学が福知山に新たな風を吹かせたいとの思いを込めたものです。

まちかどキャンパス「吹風舎（ふくちしゃ）」は、大学の教職員・学生と地域の人々が集い、交流する機会と場をつくる「いえ（舎）」です。多様な人々が集い、話し合いや共同作業を通して学び合い、持続可能な地域社会形成の担い手となる人を育てる場を目指しています。

また、地域の公民館や集会所などを活用して取り組まれる住民主体の事業のモデルを提供することも目的としています。

情報を  
交換する  
「場」

本をきっかけにつながりを生む場

- ◇まちライブラリー  
@福知山公立大学「吹風舎」

学び合う  
「場」

みんなで学び合う場

- ◇福知山公立大学公開講座  
「井口学長塾」「まちびとゼミ」
- ◇社会起業家の育成  
ソーシャルビジネス立ち上げ支援
- ◇福知山市の生涯学習事業等との連携

出会いと交流の場

- ◇子ども（小・中）の  
遊びと学びの寺子屋事業
- ◇多世代（子ども・若者・社会人・高齢者）の  
遊びと学びの寺子屋事業

京都工芸繊維大学と連携・協力して進めています。

設計は京都工芸繊維大学の阪田弘一研究室・村本真研究室にご協力いただきました。仕上げの作業もご指導いただき、本学学生と共同で取り組んでいます。また、今秋から福知山キャンパスを拠点に活動する『地域創生 Tech Program』の先生方や学生と連携した活動を検討しています。

利用について（予定、詳細は検討中）

- 開館曜日・時間  
火曜日～土曜日・13時～17時  
（閉館：日・月・祝日。大学の夏期・冬期休業期間  
についてはお盆や年末年始やなど閉館を検討中）
- 場所：新町商店街内、福知山市字上新7番及び5番1

□利用方法

- ① 1Fライブラリー、ギャラリー  
開館時間内はどなたでも自由にご覧いただけます
- ② 1F共有スペース貸切利用  
公益目的の活動に限定して貸し切ってご利用いただけます  
\*利用料金：1時間あたり400円（空調利用の場合は600円）

